



人類に  
奉仕する  
ロータリー

2016~2017年度国際ロータリーテーマ

# ROTARY CLUB OF CHINO WEEKLY



# CHINO

Rotary

茅野ロータリークラブ

創立1981. 1. 26

2016 – 2017 会長 田中 淳喜 幹事 桑澤 一郎



茅野ロータリークラブ活動指針

「楽しく奉仕・広がれ友好の輪」

Vol.31 1697 2017.4.12

## 会長挨拶

9日の日曜日は地区協議会に出席された方もいますし、クリーンウォークに参加された方もいます。本当にご苦労様でした。特にクリーンウォークに参加された方は、土砂降りの雨の中のゴミ拾い、本当にお疲れ様でした。ゴミを拾っている最中は土砂降り、終わったとたんに雨は止み、よほど普段の行いが悪いのかなーと思いたくなりました。福島委員長の責任ではありませんし、もちろん、私のせいでもありません。天気だけは誰の責任でもありません。

さて、8日の土曜日、今年はじめてチャルトの森でゴルフをしました。曇ってはいましたが、雨にも降られず、そこそこ暖かい中のゴルフでした。スコアも44・48トータル92と、残念ながら80代には届きませんが、最初にしてはまずまずの滑り出しかなーと満足しています。「会長はまずまず順調」です。今週はぜひとも80代で、大台を入れたいと思っていまして、期待して下さい。

一緒に回った平吉君は、47・41トータル88で、絶好調でした。次の日、中村先生の代役で地区協議会を行ったそうですが、淳喜さんに勝ったと、みんなに吹聴していたと、勅使河原さんから聞きました。私の代わりに大台を入れると言っていましたので、期待したいと思います。平吉君は「委員長ですが、ゴルフは快調」です。最近こればかり言うので、あまり受けなくなりました。

おとといの朝、テレビでマスターズを見た方、大勢いらっしゃると思います。私もテレビに釘づけになって、ブレーオフの決着まで見てしました。スペインのガルシア対イギリスのジャステイン・ローズ。最終組で回る二人の一騎打ち、見ごたえ十分でした。かつては「神の子」と呼ばれ、今では「メジャーに勝ったことがない最強の選手」と言われるようになった、37歳のガルシアが、18年かけ、74回目の挑戦で、はじめてメジャータイトルを勝ち取りました。優勝賞金は2億2000万円。4月9日はスペインのゴルフ界の英雄、6年前に亡くなったセベ・バレステロスの誕生日。生きていれば60才。バレステロスがガルシアに宿ったのではないか、と思うくらい神っていました。解説の中島プロも、バレステロスは天国から応援してのではなく、天国から降りてきた、と言っていました。ブレーオフは、ローズがドライバーを右に曲げて、林の中、2打目は出すだけ、バーパットもわずかに外れてボギー。ガルシアはバーディーパットをしっかり決めて勝ちました。私の見解ですが、勝負のポイントは、最終18番のグリーンにあったと思います。ローズは5メートルくらいのバーディーパットを惜しくも外しました。ガルシアのバーディーパットは1メートルくらいでしたので、ローズは、この時点で負けたと思い、泣いて涙を拭いていました。テレビでもその姿が映っていました。しかし、ガルシアが1メートルのバーディーパットを外し、ブレーオフに持ち込みました。普通でしたら、ガルシアはがっかり、ローズは息を吹き返し、ローズ有利となるはずです。しかし、負けたと思い、涙を流した時点で、ローズのマスターズは終わっていました。ゴルフは最後の最後まで何が起きるかわかりません。

次のメジャーは、松山に期待したいと思います。

## ニコニコBOX

人数  
25人  
金額  
54,000円

◎田中淳喜会長 新年度も忙しい日が続きます。  
◎北澤平吉会員 会長に勝ちました。

## 幹事報告

※別紙幹事報告書

クリーンウォークご参加された皆様、大変お疲れ様でした。



## 卓話

チノエンタープライズ  
代表 茅野清美 様



商工会議所にて青色申告会・青年会議所事務局を担当の傍ら青色指導員として、お金と税務の面から経営サポートを手がけ、退職後は日本各地の税理士と記帳代行業で業務提携。お金と税について知識を深め、現在は個人様への幸せサポート事業を加え、起業支援・副業のすすめ・家計見直し・貯蓄アドバイス等を行っておられます。本日はお金を増やす、守るコツは減らさないことを基本に、理想的な資産バランスや自身に合った保険の見直しなど総合的に考えることが大事だ、というお話をいただきました。

## 3月26日「お花見バスハイク」



## 出席報告

会員数 53名  
出席 41名  
出席率 77 %